



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 1号

千葉へようこそ

現地実行委員会事務局長 柄澤 守

みなさん、千葉大会にご参加いただきありがとうございます。私たちは、みなさんのお迎えするために、2年前の愛知大会からスパイ活動！を続け、他県のノウハウを学びながら準備を進めてきました。千葉県歴教協の特徴はなんといっても支部活動を基本とした組織力だと思います。その成果は、分科会の現地レポート56本という数や、県下各方面で実施される手作り仕様の現地見学などで発揮されていると思います。そしておそらく全体会の高揚も……。この数日間、のんびりとした土地柄にふれ、うまい大衆魚を堪能しつつ、私たちの活動について会員に根掘り葉掘り聞いてください。それが今後の各県の活動に生きるのであれば、こんなにうれしいことはありません。どうぞよろしくお願いたします。

大学生や院生が活躍する千葉大会

ーボランティアスタッフ制度ー

千葉大会では道案内や受付、書籍販売などに若い学生の姿が多く見受けられると思います。ボランティアスタッフと呼ばれる大学生や院生で、千葉大会の運営を支えています。千葉県歴教協では数年前から、大学教員の歴教協会員を通じて、教育や歴史に興味を持っている学生に声をかけて、各種集会や行事にスタッフとして参加してもらう取り組みを行ってきました。仕事をしてもらうわけですから参加費は無料です。千葉大会では15の大学と2つの短大、そして3つ専門学校から3日間で延べ100名近い学生が参加し、スタッフとして運営に携わっています。8月5日(日)の閉会集会終了後、その会場(教育学部2号館2101教室)で学生交流会も行います。千葉大会に参加した全ての学生が対象ですのでお集まりください。

全体会参加券(1,000円券)で参加された方へ

4日・5日の行事にも参加してみませんか。両日とも、千葉大学西千葉キャンパスで行われます。市民の方は追加参加費500円(現職教師の方は5,000円)で、2日間すべての行事に参加できます。朝、千葉大学教育学部校舎の受付に、全体会参加券の半券を持っておいで下されば手続きできます。

千葉県歴教協の書籍紹介

千葉県歴教協では、千葉大会を記念し、『おはなし千葉の歴史』を刊行しました。

岩崎書店のHPには「地元千葉県の歴史研究者たちが、原始・古代の話から現代の話まで、56のエピソードでつづる房総千葉の歴史。写真や図版、イラストをふんだんに紹介されます。」と紹介されています。掘りおこしの成果と歴教協ならではの視点が魅力的です。小学校高学年から中学生が歴史に興味を持てるよう工夫されています。

他にも千葉県歴教協の会員が最近出版した書籍を販売します。定価の約1割引きで販売します。

千葉大会の記念に、あるいは夏休み明けの授業に役立てるために、ぜひお求めください。

『おはなし千葉の歴史』	千葉県歴史教育者協議会編	岩崎書店	1,800円
『会誌 子どもが主役になる社会科』	千葉県歴史教育者協議会		1,000円
『これならわかる台湾の歴史Q&A』	三橋広夫	大月書店	1,575円
『新しい歴史教育のパラダイムを拓く』	加藤公明・和田悠編	地歴社	3,000円
『地図を書いて学ぶ世界史』	千葉県歴史教育者協議会世界部会	地歴社	2,310円
『日本近代史授業シナリオーわかる板書付き』	河名勉	地歴社	2,625円
『船橋の歴史散歩』	宮原武夫	畠書房	2,000円
『資料で学ぶ日本史120時間』	小松 克己、大野 一夫、鬼頭 明成、石井 建夫	地歴社	2,625円
『歴史授業シナリオ〈下〉ー“愛情たっプリント”付き』	白鳥 晃司	地歴社	2,625円
『わたしたちの歩み 2012年改訂版』DVD	千葉県歴教協編		1,000円



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 2号

きて、みて、さわって、ワークショップ！！のご案内！！！！

ベトナムフェア

ベトナム「子どもの家」を支える会のサポートをうけながらの子どもの家、フールー小学校、カトウ一人との交流について、ベトナムのコーヒーやお菓子を味わいながら知ってください。「子どもの家」刺繍店の刺繍製品やベトナムコーヒーの販売もします。

糸を紡いでみよう

綿から糸を手で紡いでみましょう。紡錘車を使うとどれくらい能率がいいでしょうか。日本の糸車やインドのガンジーが使った折りたたみ式糸車で紡いでみましょう。木綿は、日本史、世界史を織りなす典型的な教材です。インドの縞織りが日本に伝わって、江戸で唐棧縞が流行します。今でも唯一伝統的な手織りで織っている館山の唐棧縞の教材見本を格安で販売します。また、アークライトがつくった世界最初の紡績工場などイギリス産業革命の近代化遺産の写真展示もします。

いしかわ津波復興プロジェクト

東日本大震災で津波の被害を受けた千葉県飯岡市。その記録を展示します。また、津波記録集や特産の飯岡メロンを使ったメロンパンなどの販売もします。

南北 코리아 と日本の友だち展(絵画展)

「南北 코리아 と日本の友だち展」の巡回展示を行います。大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国、日本、そして在日コリアンの子どもたちの絵を展示します。

そのほか、「韓国の絵本から見えるもの」「錬金術を体験しよう」「アメリカ占領軍館山上陸シーンの上映」、地域の物品販売などなど、楽しい催しものがたくさんありますので、どうぞお越しください！！

集まろう！ 結集しよう！ 全国のなかまたちよ！！

東京 参加者交流会のご案内

今年の東京の参加者交流会は、西千葉駅南口（大学とは反対側です）徒歩1分の海鮮居酒屋「世炉思食（よろしく）」で行います。獲れたての鮮度の高い魚介類を食べ、飲み放題のお酒を楽しみながら、楽しいひと時を過ごしましょう。

参加希望の方は、本日（3日）中に下記までご連絡ください。

日時：8月4日（土）19：00～21：00

会場：海鮮居酒屋「世炉思食（よろしく）」（JR西千葉駅南口徒歩1分 福岡ビル地下1階）

会費：4000円（2時間飲み放題つき）

お問い合わせ・申し込み 090-1265-3169（富永）

北海道交流会

4日 19：30から行います。

炭火炙り焼と地酒 いぶしぎん 千葉店

千葉市中央区新宿2-3-1豆腐開館2階です。

連絡先 090-7650-7615 ひらいです。

あいちあつまれ

集い後大学正門前付近にて集合。

半沢（090-7684-2325）までお願いします。

日韓交流夕食会のお知らせ

第11回日韓歴史教育シンポジウム、地域に学ぶ集いの公開授業に参加されたみなさん。

今夕、韓国からいらっしゃったみなさんを招いて夕食会を行うことになっています。彼らと韓国の教育の状況はどうなっているか、歴史教育ではどんなことが課題になっているか、などなど、酒を酌み交わしながら交流しあいませんか。

韓国語を話せるメンバーを配置しますので、日本語でも大丈夫です。多くの方の参加を待っています。

ところ 「鍛冶屋文蔵 西千葉店」 TEL 043-242-3621 千葉大南門を出てすぐ。

JR西千葉駅ビル「ペリエ西千葉アネックス館」内（改札口まで1分）

日時 8月4日（土）19：00～21：00

会費 4000円

申し込み お知り合いの日韓交流委員、または、担当（平野）まで。



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 3号

千葉大会第1日目、熱く始まる

社員総会、熱い討議をへて無事に終了

大会第1日目の8月3日の午前、早くも各県から代表が集まり、社員総会が開かれました。ここでは、これからの歴教協の方針が検討されました。参加された三重県の岩脇彰さんが、会議のようすを書いてくれました

やっぱり会員拡大～社員総会に出席して～
大会に先立って出席した社員総会。毎日忙しく教育や研究をしているとつい忘れがちになる「我が社の経営」を、社員として意識し直す場(?)です。総会では財政安定への取り組みが心に残りました。本部の支出削減は、人件費の切り詰め、賃貸倉庫の閉鎖、会議室のルームシェアなど徹底されていて、野田内閣や霞が関にお手本として見せてあげたいほどです。あとは収入を増やすことで、今回の総会では3000万円基金が採決されました。とても大きな額ですが、歴

教協会費収入の1～2年分なのでそう難しくはありません。これが成功すれば当面は安泰なので、私も微力ですが三重で呼びかけていこうと思いました。そして、何より大切なのは会員を倍増することです。幸い、職場では若くて元気な方が増えていますし、歴教協の取り組みや出版物は自信を持って紹介できるので、職場や地域で会員を増やそうと今回の総会でも思いました。学生さん等を対象にした会費割引も魅力的だと感じました。

炎天下の現地見学。でもよかった！勉強になった！

「熱中症には注意しましょう」というのが、決まり文句になっている今日この頃の天気予報。予報通りの炎天下でしたが、午後は、現地見学が5コースで行われました。

Aコース 久留島浩さんと語る新しい歴博近世展示

「鎖国の日本について、国際的な視点から捉えられ、決して鎖国ではなかった、4つの入り口の中味が豊かに語られ勉強になった。」 岡山Iさん

「ダジャレも満載なレクチャーでした。特に、「江戸図屏風」の解説は楽しかったです。展示で時代相を表現する工夫と苦労を実感しました。」 福岡Fさん

Bコース 安田常雄さんと語る新しい歴博現代展示

「(映画『浮き雲』のセットやゴジラは、) テーマを象徴するものとしての位置づけたとして、書かれたものではなく現物(というのかな) 展示は、子どもから大人まで考えるよい材料であると思いました。」 神奈川Nさん



く上で、とても役に立つと思う。」 宮城Tさん

Cコース 宮原武夫さんと歩く江戸時代の新田村

「庚申塔の建設が、新田開発経営が軌道に乗った証拠である。新鮮な説得力です。水資源の乏しい新田村の水利権を主張し守るための村民の闘いの一端を説明していただけた。戦前の鉄道連隊跡地から、満鉄や秦緬鉄道へと世界に広がったご説明が興味深かった。」 東京Kさん

「宮原先生の分かりやすくていねいな説明、資料で地域に残る史跡の意味が分かり、これから地域を見てい

Dコース 騎兵連隊と毒ガス学校―「坂の上の雲」を考える

「歴教協の現地見学の真髄は、地域の何気ないところに歴史があったと教えてくれることである。Dコースのフィールドワークもその期待を裏切らなかった。熱い中額に汗して歩き、歴史を体験する現地見学の真髄

を味わうことができた。習志野学校跡について。各地の戦跡保存でもあがっているように、行政がほうっておかずきちんと保存の方向に動き、負の史跡として後世に語り継ぐよう要望したい。」 岡山Tさん

Eコース 大逆事件・菅野須賀子「針文字書簡」の謎―手賀沼畔に文人の足跡を巡る

「とても詳しく説明を下さり、質問にも丁寧に答えて下さって、本当に素晴らしかったです。現地の施設の勤務形態の関係で日程がキツかった(もう少しゆ

っくり見たかった) ですが、とても盛りだくさんで満足できるコースでした

ボランティアスタッフの声

全体会の受付や道案内、現地見学での案内などに、若い人がたくさんいて驚かれた方がいます。「千葉はいつの間にかこんなに若い会員が増えたの?」とたずねる方も。じつは、彼らは学生ボランティアたち。休みを返上して歴教協大会のために参加してくれました。総勢 50 名以上。

彼らにはどんどん仕事をしてもらっていますが、分科会や講演などの行事には全部参加できるようにしています。彼らに、大会からたくさんの方のことを学んでほしいと思っているからです。

上は、第 1 日目の朝から現地見学の担当をしてくれたNさんの声です。

歴博で活動に参加しました。先生方と話をすることができる機会や、1つの展示室について解説を聞きながらじっくり見学することができ、貴重な体験をすることができました



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 4号

1002名、大集合！！

千葉大会 1 日目の全体会は、午後 6 時に開会しました。今までにない時間帯なので、はたしてたくさんの方に集まっていただけののだろうか、と心配していました。しかし、1002 名（含 市立習志野高校吹奏楽部 98 名）の参加者で会場がいっぱいになりました。それだけでも元気が出ます。

今日の分科会・地域に学ぶつどいもたくさんの参加者で充実したものになることを願っています。

プラスバンド（マーチング）、講演も素晴らしい内容でした。元気の出る全体会でした。

1000 名を超える大会には多くの方の努力を感じました。若い人の参加も多かったですね。

（広島・50 代男性）

キラキラしたものに胸が熱くなった。

習志野高校のオープニング、元気にそして勇気をいただきました。百姓一揆の鯨波は鉦太鼓とともに進んだと聞きます。統率のとれた行動をとっていた南部三閉伊一揆を感じました。アンコールのサンバも素晴らしい。（北海道・50 代男性）

習志野高校の吹奏楽部のみなさんの生き生きした姿に感動しました。本来目指すべきコンクールの準備などで大変なところをわざわざ私たちの大会のために時間を割いていただいたことと思います。ありがとうございました。（埼玉・30 代男性）

高校生の演奏に未来を感じるとともに、この明るさと元気を豊かに保障する社会を守る（今の

状況としては）ことに力を尽くさねばならないと感じた。（千葉・70 代男性）



高橋哲哉氏の講演から「責任」を考える

☆概ね肯ける内容でしたが、一点疑問があります。原発に反対してきた者には政治上、倫理上の責任はないと述べられました、そうでしょうか？

危険性を周知する力や反対する声を大きくできなかった責任は免れないと思います。戦争責任論でも同じことが言えると思います。私自身は直接的な戦争責任はありませんが、日本政府に戦後補償をさせることができていない責任をあると思っています。沖縄についてもフクシマについても同じです。
(大阪・70代男性)

☆責任論は同意できない。国民の責任にしてしまっている。一部あるというのも甘い。(千葉・60代男性)

☆責任追及の仕組みもあいまいなままでは良くない、と思います。それでも、一方で私は高橋さんの言う「危うい考えの若者」にも共感を覚えるのです。だから高橋さんが責任のとらえ方のモデルとして、カール・ヤスパースを引いてくださり、頭の中が少し整理できました。(京都・20代女性)

☆責任論、こんな指摘、視点があるんですね。私も福島の高校の教員の方々などから出された生徒たちの混乱している状況と同じところがありましたので。(東京・60代女性)

☆責任という曖昧な言葉を丁寧に分類した点は非常によかった。優しさ故か、善良さ故か、自己責任論に慣らされてしまっている故か、「私たちも悪かった…」と、追及の手を緩めてしまう傾向はある。無関心に対する責任の自覚は重要であるが、自省と、過ちを明らかにするための責任追求とは分けなければならない。(東京・50代女性)

☆「責任はみんなにある」と若者が陥りがちな考えに自分もはまってしまっていたので、責任を区分して問い直したいと思います。(千葉・20代女性)



こんな要望も…

☆一番重要な原発核燃料廃棄物の処理不可能のことについてももっと強調してほしかった。(千葉・60代男性)

☆高橋哲哉先生にお伝えください。原子力政策の第5の犠牲者として劣化ウラン弾（原子力燃料の最悪の再利用ですので）をまかれた、イラク、アフガンの人々について言及ください。イラク戦争から



来年で10年になりますが、劣化ウランの放射能は、ほとんど変わらないのです。(東京・40代男性)

神奈川県交流会

8月4日(土) 19:30~

鍛冶屋文蔵西千葉店別館(ペリエ西千葉アネックス館1階) 043-242-3621

神奈川県から参加のみなさん、ぜひ気軽にご参加ください!

問い合わせ 鈴木康友(090-4078-0460)

メッセージが下記の団体から寄せられています

歴史学研究会 一般財団法人歴史科学協議会 日本史研究会
子どもと教科書全国ネット21 日本民間教育研究団体連絡会
日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会 日朝協会
憲法改悪阻止各界連絡会議 第58回母親大会実行委員会
自由法曹団 全日本教職員組合 日本高等学校教職員組合
新日本婦人の会中央本部

昼食は千葉大学生協の学食で どうぞ！

今回は昼の弁当の販売はありません。そのかわり千葉大学の生協の学食でどんぶりものやカレーなどを販売します。ぜひご利用ください。また、要項の袋に「西千葉散策マップ」が入っています。大学近くのレストランなどにもおいしいメニューがあります。



お知らせ

●歴史教育で研究発表 歴史教育に関わる教員らが研究の成果を発表する「歴史教育者協議会」の全国大会が3日から、千葉市と習志野市で開かれる。3日は午後5時55分から習志野市の習志野文化ホールで全体

会。東大大学院の高橋哲哉教授（哲学）が「フクシマが問うもの／問われるもの」の題で講演する。4、5日は千葉市の千葉大西千葉キャンパスで分科会やミニ講演会がある。

参加費は教員6千円、一般2千円。詳しいプログラムは協議会のウェブサイト（<http://www.jca.apc.org/rekkyo/>）で。問い合わせは事務局長の柄沢守・市立習志野高校教諭（090・1735・4960）へ。



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 6号

第1分科会 地域の掘り起こし

愛沢報告は、全くのゼロから市民運動を生み出し、根付かせ、国指定遺跡となるまでの17年の保存運動の軌跡が述べられた。そのご苦労と様々な活動に感服・感動するとともに、文化財を地域作りにかす契機にするモデルケースとしても大いに参考になると感じた。

林報告は、『八丈実記』にみえる黄八丈と、地域に残る戦跡や八丈三原隊についての研究・調査の成果が述べられた。全国大会でなくては知りえない貴重な研究・報告だと感じた。

愛知県 40代男性

第2分科会 日本前近代

永瀬弘勝さんの報告は、日頃からモノ教材にとっても興味があるので、大変勉強になりました。なぜモノ教材を使うのか、モノ教材を使って、生徒に何を学んでもらいたいのか、感じてもらいたいのか、改めて教材の意義について考えさせられました。また、方法についても沢山のアイデアをうかがうことができ、教材をどのように使うか、使うことができるか考えていこうと思いました。

東京都 20代女性

分科会報告

第4分科会 世界

在日の問題は、福岡でも在日の方がいらっしやるので、非常に興味深かったのと同時に、在日の方から直接お話を聞かせていただく機会があることは、とても学生たちにとって有意義なことではないかと強く感じた。福岡でも、在日の方については、総合の授業などで学習する機会があるし、私自身そうした記憶があるが、その問題をどこまで自分の中で意識することができていたかは、疑問のあるところである。そうした“当事者”の話を聞くことが、その頃にできていたならと改めて感じる事ができた。今回の報告を聞いて、学校教育の中でもこれまでの「日本史」といった一国史史観を乗り越えようとする動きがあらわれ始めているのではないかと感じ、勇気づけられた。

福岡県 20代女性



イラスト
八木田結衣

第5分科会 憲法と現代の社会

現在、生活保護の問題で、生存権は注目されているし、生徒たちのなかには実際生活保護を受けている生徒もいて、どのように扱って行くべきか悩んでいました。

憲法成立の場面では、GHQ草案また警告憲法改正案にも今の25条はなかったが、鈴木義男、森戸辰男などが先頭に立ち、勝ち取ったものという視点は非常に重要な点だと感じました。

東京都 20代男性



第9分科会 平和教育

直接教師とは関係ありませんが、私は戦争で父親を亡くした戦争孤児です。ぜひ平和教育の分科会にと思い参加させていただきました。戦争に関することを伝えてくださっていることに喜びを感じながらお話をさせていただきました。

千葉県 60代 女性



神山先生の発表では10年以上にわたる聞き取り調査をもとにしておられるだけあって、内容の深さがあり、また地域史料としても重要なものであると思う。市川市の地理的特徴、東京大空襲被害が掘りおこされ、興味深いものである。

京都府 20代 男性

第8分科会 農業・職業・食育

米づくり50年の大木伝一郎さん（千葉県農民連）の報告は、食の復権、食と農業・農村の再生を願う生産者の熱い思いが伝わるものでした。

大原幽学の伝統を胸に農業再生の共同を広げ、「TPPはいらない」と日本の農業を守り、安心・安全の食を生産する農民の誇りに感動を覚えました。

神奈川県 50代 男性



参加者のみなさんへ

本日、分科会の開始にあたり、会場図の不備や案内係が十分に機能せず、みなさんに大変ご迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 7号

第6分科会 思想・文化・文化活動

とても興味深い発表でした。「市民が語る歴史」という視点から八幡信仰について、学ぶことができました。図版や資料が豊富に揃っており、八幡信仰の思想的流れがよくわかり、各時代の八幡以外の思想背景についての関連性をもっと知りたいとも思いましたが、この発表を何かしらの形で授業に活かしたいと考えました。

東京都・20代女性



分科会報告



第16分科会 中学校地理

瀬戸口報告は、「新しい教科書で地理をどう教えるか？」というタイトルであるが、内容的には「教科書に頼らず、魅力的な授業をどう創造するか？」というものであった。

生徒の興味関心を大切にしながら展開される授業プランは示唆に富んだものであった。

また、世話人の「多くの教科書において東北地方が“生活文化を中心とした考察で位置づけられている状況”のもと、そのまま“教科書で教える”わけにはいかないのではないか」という指摘は、今後の総括討論で深められたらよいと思う。

千葉県・50代男性



ボランティアスタッフの声

今回は教員である父の手伝いで参加しました。昨日、今日と受付を担当しましたが、こんなにたくさんの方が参加しているのかと驚きました。毎年、父が夏に忙しそうにしていたのは知っていましたが、今回参加したことで、大会の様子を知ることができました。また、ボランティアスタッフの友達もでき、とてもいい経験になりました。

半年ほど前から、今日を含めた3日間、お手伝いさせていただくことになっていました。残念ながら、社会科が大変得意なわけではありません。しかし、授業を教えてください先生によっては、とても楽しかったことを覚えています。なので、このような場でお手伝いでき、先生方よりよい授業展開のための勉強に少しでも役立つことができ、嬉しく思います。



今回私がボランティアをすることになったきっかけは、高校の頃お世話になった担任の先生からのお誘いでした。吹奏楽部に所属していたのですが、その部活の後輩たちも演奏しに来ると聞いたのでボランティアの参加を決めました。仕事の内容は、1日目は受付を担当し、2日目は忙しそうな仕事の手伝いなどをさせていただきました。どれも初めての経験で、手とり足とり教えていただきながら、新鮮な気持ちでお仕事できました。全国大会ということで少し緊張もしましたが、楽しくボランティアできました。



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 8号

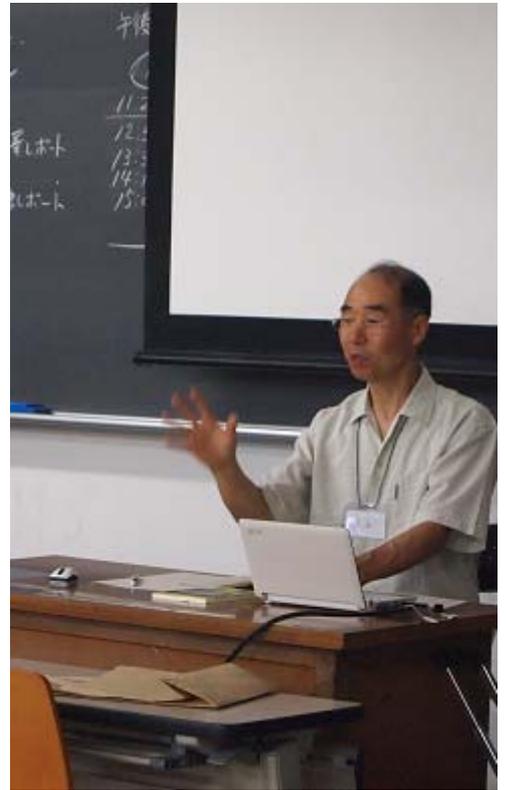
第1分科会 地域の掘りおこし

小園崇明氏の報告は、千葉県における関東大震災時の在日朝鮮人虐殺の調査と遺骨の発掘・慰霊碑建立というものだった。

歴史の表舞台から見落とされた事件にスポットを当て、虐殺のあった地元の人々との交流をし、理解を得る努力を行いながら悪戦苦闘しつつ調査を行って行く様相が生々しく伝えられた。それはまさに、掘り起こした過去から歴史を創る光景であった。我々は、その歴史を次世代に「繋いで」いかなければならない。

この報告は、関東大震災という大事件に隠れた影の一つに過ぎない。まだ関東大震災時の在日朝鮮人問題は数多く、今後の展開が期待される。

東京都 20代男性



分科会報告



第19分科会 高校

樺澤和夫先生の報告は、二社の歴史教科書の読み比べにより、生徒に自ら歴史教育を考えてもらうという画期的なものだった。また、併せて紹介されていた生徒の歴史教育への真剣な意見にも驚いた。

授業を作ったり、教科書を選んだりするのは専ら教師の仕事だと思っていたが、授業の主役となるべき生徒と一緒に歴史教育そのものの在り方を考えるという方法は重要であるだろう。また、この報告に対する討論も白熱し、大変勉強になった。

東京都 20代男性

※4日(土)今夜は幕張の浜で、豪華絢爛花火大会です! (19:30~20:30)

今年から会場を幕張海浜公園に移して、「幕張ビーチ花火フェスタ」が開かれます。好評の音楽花火に加え、迫力満点の水上花火も打ち上げられます。1万2000発の花火の豪華競演が楽しめます。最寄駅は京葉線「海浜幕張駅」です。お酒の懇親会も楽しいですが、花火を見上げながらの語らいもおすすめます。

ボランティアの声

今回、高校時代の担任の先生に声をかけていただき、ボランティアに参加しました。昨日は、習志野文化ホールでボランティアをしました。日本だけではなく、韓国人の方も参加していただいているのを知り驚きました。多くの方が社会に対して熱心に学んでいる姿を拝見して、私自身も今以上に勉強に対して積極的に取り組もうとみなおすきっかけになりました。



千葉県 10代 女性

初日、習志野文化ホールで行われた全体会には1000人を超える参加者が集まりました。

ボランティアスタッフは昼過ぎに集合して、機材や荷物の搬入、参加者に配布する資料準備、参加者の受付、さらに駅から会場までの案内などを分担しました。

私はステージ最前列のパソコンでパワーポイントの操作をさせていただきました。仕事は単純なものでしたが、習志野高校吹奏楽部の迫力ある演奏や貴重な講演を前で聞くことができるとてもよかったです。

千葉県 20代 男性

**4日(土)は、さらに参加者が
86名増えました!**

ヤッターゾー!



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 9号

第11分科会 小学校3・4年

今日の実践報告を聞いて、3・4年生の学習に大切なことは、地域にあるものを積極的に使い、実際に人が見えてくるような授業を行うことではないかと感じた。

また、報告された実践の中では、授業のまとめの活動でカルタ作りや劇作りをされていて、ここまでを見通した学習計画をきちんと立てておくことも大事だと思った。まとめの活動で、教師側は、子どもたちがどのように理解をしたかわかるのと同時に、子どもたちは単元を通して学習したことを振り返ることができる過程になっているのではないかと思った。

以上のようなことをふまえて、子どもたちの学習意欲を高められるような授業作りをしていきたい。

千葉県・30代女性

第24分科会 授業方法

時田報告では、討論によって「北方領土」は日本に必要な生徒に考えさせた。生徒は多くの資料の中から自分の意見を構築し、述べることで思考を深めていったように感じる。討論を実際に取り組み、積み重ねていくことで討論の価値を深めていくという考えにとっても共感を感じた。

岩本報告では、中学で原発と放射線被曝ということについて、生活体験から始めた実践だった。誰でもひと言いえる発問ということが、生徒にとってこの授業の推進力となっていると思う。内容としては難しいものもあるが、誰でも意見を言えるということが、最終的にはこの問題を自分のこととしてとらえることにつながっていると感じた。

千葉県・20代男性

分科会報告

第13分科会 小学校5年

河崎先生の講座は、初心に帰り、授業を作るとはどういうことなのかを教えていただいたと思います。“労働の様子をリアルに追求することで、働く人の思いが見えてくる”という言葉に大きくなぞきました。1時間分でも楽しい授業を作ろうと思いました。ありがとうございました。

放射能におびえている子どもたちに、明日が見えるような学習をさせるためにはどうしたらよいのだろうと悩みます。

東京都 40代男性

第14分科会 小学校6年

島さんの日本と朝鮮の歴史を振り返る実践は、とても重要な挑戦として共感しました。子どもたちに届く北朝鮮についての偏った情報は、北朝鮮についての一方の認識を作らせます。島さんは、日本と朝鮮とのつながりを教科書を使ってふりかえらせることで、日本とはかなり濃いつながりがあったことに気づかされました。また、韓国人と出会うことで、これまで単一のイメージだったものが変わっていくところが大切だと思いました。

毎日垂れ流しにされる情報に影響を受けているのは（原発再稼働に関わる問題についても）大人も同じです。事実をつきとめようとする取り組みと、人と出会うことが、確かな認識につながると思います。

東京都 50代男性

第7分科会 現代の課題と教育

午前中の発表(3人)は全て内容も豊かでいい発表でした。手代木さんの報告でプロジェクターが使えなかったのは残念で、もったいなかった。

午後の発表、地味な活動をよくまとめておりました。なかなかできないことです。

山形県 70代男性

特設 日韓歴史教育交流

中條克俊先生の金子文子を中心に据えた授業はよく練られていて、完成度が非常に高いものだった。学生の顔が想像でき、何よりも「難しいけど楽しい」、「印象に残った」と学生が答えている点が素晴らしい。日頃、学生との信頼関係がしっかりとしている、ていねいなぶれぬ授業の積み重ね、掘り下げた教材などがその要因であると思えた。ぜひ、見習いたいと思う。

李成勲先生の発表に対するコメントから授業の目標設定、展開、特に認識の深まり方(具体→抽象)に学ぶことが多かった。

第10分科会 幼年・小学校低学年

増田さん、林さんの「うちの人の仕事」のレポートは両方共に、ねらいや指導計画のしっかりした実践で、子どもたちが家族と共に家事労働の大切さ、大変さを共有しつつ、うちの人から褒めてもらい、人の役に立つことの喜びを体感できたと思います。私のクラスには養護施設から通って来る子どもが2人いますので、その子どもたちの顔を思いうかべると、家族そのものをどう伝えるのかー大事なことなのですが考えさせられました。町たんけんのレポートを通してはねらいがポイントだと思いました。担任の視点・観点にそった“たんけん”ができるには、どういう手立てが必要なのでしょう。明日の分科会が楽しみです。

千葉県 50代女性

第12分科会 小学校中学年・4年

「～筆塚・寺子屋調べ～」の実践と「千葉の醤油づくり」の実践と「地図学習の実践」を聞きました。

子どもに「学力」をつけたいという先生の想いがあふれ出ている、ていねいな授業実践です。現役をはなれてしばらく年月が経ちましたが、多忙といわれている現場で時間をかけてゆったりと考えさせ、作業させ、理解させる取り組みに感服しました。指導のスケジュールを考える時に、重点を定めて計画をつくり、ゆったりと進めることを、進めて下さい。若い先生方に伝えていってほしいです。(精進するということです)

埼玉県 60代男性

参加者数が！なんと！！

1100名

を超えました！！





くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 10号

1. 戦跡と文化財を活かすまちづくり

愛沢さんとの出会いは1994年の千葉大会の現地見学でした。それ以来ずっと注目し、目標にしてきました。安房の取り組みはますます多様になり、さかんに平和・文化を発信していて感心しました。わたしも自分の地元でこういうことをすすめていこうと思いました。

東京都・50代男性

2. 将門と古代房総とのかかわりをさぐる

10世紀にどのように武士が生まれてきたのかということ、平将門の乱を通じて解明するという講座でした。地図と系図と文章資料をもとにして、将門の乱の原因、経過、影響などがわかりやすく解明されていました。武士の系譜、貴族たちとのかかわりなどを焦点にして、「職能性武士論」というものを理解することができました。中学の歴史教科書は、在地領主制武士論と職能性武士論の組み合わせになっているので、そのことを深く理解でき、また10世紀の関東地方の理解を深められました。

埼玉県・60代男性

地域に学ぶ集い

3. 戦争の記憶と現代展示

現地見学をした上でお聴きすれば、もっと具体的に（ヴィジュアルに）理解できたのにと後悔しきりでした。

「生活」「背景」を大事に、映像資料や証言も含めて、多方面・多彩な展示、とても1日では見切れてないかも…。

是非、今度じっくり見に行きたいと思いました。

京都府・30代女性

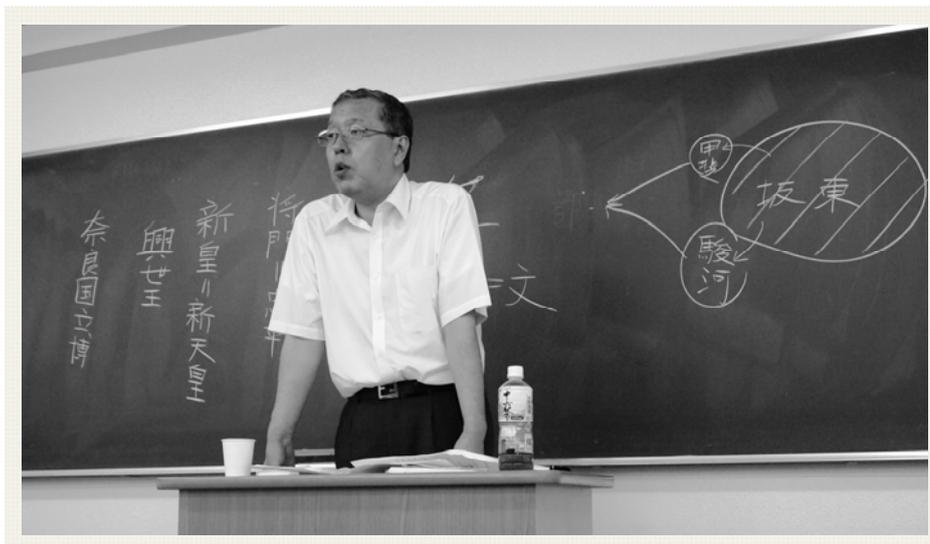
4. 太平洋を渡ったあわびダイバーたち

和歌山県でも串本町周辺の人びとがオーストラリアの木曜島やブルームにシロチョウガイ（ボタンノ材料、ときには真珠）の採貝ダイバーとして渡航していましたので、その比較からも興味深いものでした。

事業家を志した小谷兄弟と、オーストラリア現地の採貝業者に雇用された和歌山のダイバーの違いもわかりました。

和歌山同様、近世以来の海洋開明性をもつ房総の人びとの活躍だと思われます。

和歌山県・60代男性



5. 杉村楚人冠と大逆事件、そして3・11

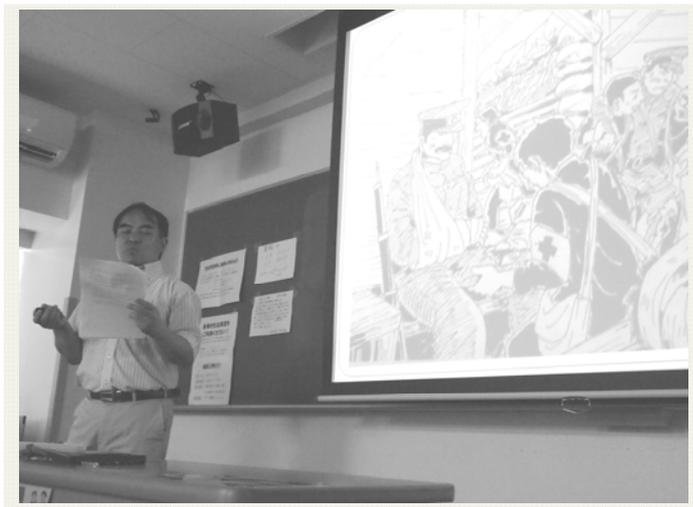
楚人冠の人となりと活動がよくわかりました。交友関係の広さと活動の多様さは、大正期のデモクラシーを代表するにふさわしく、言論人というにふさわしいのかもしれませんが。大正期の文化人の可能性をあらためて感じた次第です。それだけに「昭和期の活動は？」という疑問と、「弾圧を受けなかったのは？」という問いについては、もう少し考えてみたいと思ったところです。最後に、3・11以降の状況に楚人冠だったらどんなエッセーを書き活動するのだろうと私も思いました。

山形県・50代男性

6. 辛亥革命と千葉の中国人留学生たち

千葉医専に留学してきていた人たちの中にも辛亥革命につながる蜂起に参加していた人物がいたこと、加えて革命時には、紅十字隊として千葉医専の留学生たちが戦場で傷ついた人を救護するために中国に帰国したことを初めて聞き、興味深く思った。しかし、そうした歴史的事実がどのように位置づけられるのか、踏み込んだ話が聞きたかった。当時の千葉がなぜ官立の第一学校となったのか、その基盤は何であったのか、千葉の特質、その地域性なども聞いてみたかった。

福岡県・20代女性



7. 『ああダンプ街道』その後

私は市原市に20年以上在住している。産廃不法投棄の現状は文字上の情報や看板などの表示で知ってはいたが、その実態を航空写真で見るのはまったく初めてで非常に驚いた。

ダンプによる粉じん公害の事実も初めて知った。千葉は「植民地」ということばの意味もよくわかった。アクアラインは千葉の山を崩してつくられ、木更津の街を崩壊させたという事実（これは実際に見て知っています）は大変な矛盾であると思った。

千葉県・40代男性

8. 韓国の教師と高校生がともに学ぶ「在日」問題

日本の高校生と在日コリアンの高校生が机を並べて在日問題について話し合うことができたこの講座は、とても良い企画だったと思います。互いの立場でしっかりと意見を言えた高校生にも良い機会だったことでしょう。

沖縄には朝鮮学校がないので、在日のみなさんと現役高校生との交流は難しいと思いますが、私たち教師が今日の高校生の言葉を借りて、教室での授業で伝えていきたいと思っています。

沖縄県・40代男性



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 11号

9. 近藤一さんに聞く—中国戦線・沖縄戦の真相

中国帰還者連絡会から受け継いだ「撫順の奇跡を受け継ぐ会」を通して、私は何人かの方の証言を聞いたり読んだりしてきたので、近藤さんの話を聞きたくて参加しました。

「沖縄に悪い兵隊はいなかった」と泣いて訴えられた近藤さんの姿を見て、ああ本当に戦争は一人の善良な人間を鬼にするのだと思いました。みんないい人だったのです。

だからこそ憲法9条は大切だ、戦争はしてはいけないと近藤さんは力説されるのだと思います。辛い体験を話してくださった近藤さんに大感謝です。

神奈川県・50代女性

10. 教科書問題

大学の卒業論文が家永三郎の教科書問題でしたので、教科書問題の現在を詳しく知ることができてよかったです。家永三郎のときと比べて思うのが、現在は相手が国家と民間の団体であるということと、多くの教員が消極的であるということです。特に後者には危機感を覚えます。

地域に学ぶ集いには、教科書問題に危機感を持つ、もしくは関心のある人が来ています。まったく関心のない市民・教員に対してどのように活動しているか、特に寄付したあとや集会などの活動のあとの様子が聞きたかったです。

神奈川県・20代女性

地域に学ぶ集い

11. 震災被災地からの報告

言葉をなくしました。いったい今まで何を見てきたのだろう、と。決して他人事ではないと考えていた分、自己のせまいものの見方に反省するしかなかった。

最後に、これからできること。被災地へぜひ足を運んで見聞を広めたい。もうそれだけです。

岡山県・40代女性



分科会報告

第20分科会 大学

大野氏の報告、実際に教職課程の授業をここまで工夫されることに敬意を表します。やはり中学教員時代の蓄積が、大学講師になっても授業を工夫するという精神に絡っているのでしょう。こういう授業を受けてみたかったと思います。

東京都・70代男性



ワークショップ

ワークショップではベトナムコーヒーとタロイモのお菓子をいただき、昨日からのほどよい疲れと、ロンドンオリンピックでの寝不足を飛ばしてくれました。また、コーヒーの甘い香りと今日の暑さに、以前行ったベトナム旅行を思い出しました。

糸つむぎの体験は一見簡単そうに見えますが、一朝一夕にはいかず、大変難しいものでした。鳥塚先生の上手な手さばきには感嘆を覚えます。当時の人々の苦勞を考えるとともに、技術の進歩のスピードのすごさを感じました。



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 12号

第15分科会 地域の中の子どもたち

参加人数もちょうどいいぐらいで、アットホームな討論ができて良かった。
子ども祭り・学童・学校での実践とジャンルの幅は広いが、教育の根元が問われる内容が多く、日頃の実践が見直せて良かった。

岐阜県・50代男性

第17分科会 中学校歴史

慰安婦の授業実践が議論されました。報告の小堀さんは、兵士側の「侵略戦争のなかでの鬱屈した心情」もとりあげて、一步掘り下げた内容を提起しています。これは慰安婦問題をより総合的に考える上でとても有効でした。

一方、そうした兵士の置かれた状況ではなんらかの「慰安」が必要とされていたのではないかと、など子ども側の受け止め方は予想外のものもありえます。また、逆に「勝利」の高揚感から慰安は当然とする雰囲気も出ていたでしょう。小堀さんの提起はいろんなことを考えさせてくれました。

愛知県・70代男性

分科会報告



第7分科会 現代の課題と教育

「アイヌ民族について」自分が高校のときに学習したことを覚えているが、知らないことが多かった。北方領土と関連させるなど、タイムリーな話題と関連させるのは、生徒に考えさせる授業になると思った。

「教科書運動について」自分たちが使っていた教科書は、いろいろな議論や勉強会を経て選ばれたもので、「教科書運動」が展開されているというのはあまり知らなかった。地域で教育を考えていこうとする動きは素晴らしいと感じたが、もっとほかの学区にも広がる必要があると思った。

千葉県・20代女性

第21分科会 障がい児教育

災害を考え、身近な危険を知る。卒業後の進路を考えていく。授業の中で旅行の行程を考える。分科会で報告のあった内容すべて、社会科につながっていると思いました。社会科はわれわれの生活と密接に関わっているもので、障がいのある・なしにかかわらず、社会科的内容を学ぶことは、社会で豊かな生活を送るために重要だと感じました。たとえ障がいがあっても、同じ現代社会の中で生きていくわけです。先生方の実践やとりくみが、彼らの社会参加を後押しする力になっていくのだらうと思いました。

女性

分科会報告

第22分科会 父母市民の歴史学習

歴史サークル(本中山歴史サークル)楽しんで歴史学習を行っている話で、様々な所へフィールドワークをしていることが、大変うらやましく感じました。いつまでも若々しく生活できる秘訣かなと思った。原発問題に、今、まさに取り組んでいるお母さんのお話は圧巻でした。特に、茨城県全体をネットでつなげながらの運動は、新しいやり方で大変参考になりました。

他は、自分たちの地域を中心にした歴史学習だったり、歴史上の人物(殿様)を材料にした街おこしだったり、面白く報告を聞きました。改めて自分の地域の歴史を学習し直そうと思った。

神奈川県・60代男性

第23分科会 社会科の学力

加藤公明実践を研究史に位置づけ再評価した和田報告が興味深かった。加藤は、子どもを“歴史を叙述する主体”として位置づけているとのことだったが、改めて「主体」とは何かということに関心を抱いた。この点については、青木報告で哲学的な観点から分析されているが、教育的な大脈での議論を整理する必要があると感じた。どのような実践が、子どもを「主体」とするのか、「主体」は子どもだけなのか(教師の主体性の問題)、教師の「構造」と子どもの「構成」のバランスをいかにとっていくのかについて今後考えて行きたい。

20代男性

第3分科会 日本近現代

鈴木報告では東京「江戸から東京へ」の改訂部分を中心に情勢と分析がなされました。教委主導でドンドン改悪されてゆく状況には教科書問題以上に危機感を覚えました。日本史や歴史に関わる人たちにこの状況を広く知ってもらいたいと思いました。菊池先生の情報では、大逆事件をどう通史の中に位置づけるか、というものでした。研究の深化だけでなく、それを教育実践や叙述にどう反映させるのかとても意欲的なものでとても共感を覚えました。大逆事件は思想事件でなく弾圧がもたらした事件ととらえないと本質がみえないという主張はその通りだと思いました。

神奈川県・30代男性

第18分科会 中学校公民

労働や憲法をテーマにしたとりくみとして、勤務地で採択された教科書をいかに乗り越えるかということをお聞かせいただいた。生徒の声を大事にしながら現実を認識させた上で憲法の原点にアプローチすることによって自然に課題を克服していく姿勢は大変参考になりました。

埼玉県・50代男性



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 13号

千葉大会をふりかえる



・今回初めて全国大会に参加しました。1日目、現地見学A・Bコースと全体会に参加し、分科会でも発表しました。参加者のみなさんの熱気に驚きつつ、充実した時間を過ごすことができました。

20代・女性

・分科会の討論が、今まで以上に深まったように感じました。3・11以降のみなさんの実践の中身が、豊かになっているからだと思います。全体会も分科会も参加者が若返ったことに驚きました。千葉のみなさん、ご苦労様でした。

60代・女性

・全体会の司会をさせていただいて、多くの方たちの苦労や協力の上に、全国大会が開催されていることを実感しました。少しでもお役に立ててうれしいです。せっかくの全国大会ですから、多くの実践から学び刺激を受け、人とのつながりも持てるとよいなと思います。

20代・女性

・みなさん、プレコースはいかがでしたか？ 現地見学は各支部が担当し、それぞれ血の出るような努力で作り上げました。今日以後出発のコースは、思いの外参加者が少なく残念ですが、精いっぱいのおもてなしをしますので、楽しみにしてください。

50代・男性

・この暑さの中で、立ちっぱなしの道案内でしたが、ほとんどの方から「ごくろうさまです」とねぎらっていただき、うれしい気持ちで仕事できました。重い荷物をゴロゴロ引いて参加される方を見て、歴教協のみなさんの「すごさ」を感じました。ボランティアの大学生の方も、積極的に仕事をしてくれました。おもての仕事だけではなく、裏方の仕事の大切さを学んでくれたと思います。

60代・男性

*** 宅配便のお知らせ ***

資料などの荷物をご自宅に送りたい方は宅配便を利用することができます。

教育学部 1号館 本部前 (受付があった場所) にお越しください。

ヤマト運輸 14:30 ~ 17:00

ようこそ 新しい会員のみなさん！

現在までに4名の新入会員。

いま、入会すると特典あり！

大会期間中に入会されるとプレゼントがあります。

- ・「歴史教育年報」2011年度版か、2010年度版のうち1冊
- ・または「歴史地理教育」のバックナンバー2冊

そして、学生のみなさんは年会費が安くなりました。5000円で「歴史地理教育」1年分がとどきます。

参加者でにぎわうワークショップ

「たくさんの方々に来ていただき、ありがとうございました。」

ワークショップ
担当



大会参加者の感想

感想

結構過ごしやすい天候の中、充実した学習ができました。いくつかの分科会に参加しましたが、どの分科会でも「熱気」と「それぞれの地域の実践や努力」にあふれていて、元気をもらった感じです。

参加者が1000人を超えたようですが、自分たちの未来を真剣に考えている人たちが多くいることを感じられたことも収穫のひとつでした。

感想

前回の参加は2001年、横浜大会だったと思います。そんな私が千葉大会に誘われ、ボランティアスタッフとして久しぶりに全国大会に参加しました。この速報ルームには、現役の高校生や大学生が何人もスタッフとして参加しており、原稿入力・印刷・ごみ分別・手描きイラストなどの仕事を仲良く行いました。分科会では旧友にも会うことができ、充実した3日間を過ごすことができました。みなさんに感謝です。



くろしお 2012



歴教協
千葉大会
速報 14号

全国大会に参加されたみなさん

3日間の討議、ありがとうございました。千葉県歴教協は大会成功のために支部活動の定例化、会員のまわりの人々への呼びかけなどさまざまな活動をくり広げてきました。そうした活動と全国のなかまのみなさんの力が結集したからこそ、1000名を余裕で越える参加者が得られたと確信します。

さて、本大会では高橋哲哉さんの講演や常任委員会の基調提案をもとに、地域に学ぶ集いや分科会で「3・11」の問題を論議しました。原発を推進することで互いに利益を得てきた政治家と企業、研究者の集団である原子カムラの人々はさまざまなレトリックを用いながら私たちを愚弄し、自分たちの利益を確保しようとします。しかし、私たちが見るべきはフクシマの現実なのです。「3・11」以後の取り組みを各地域から持ちよって、現実への認識を豊かにしたのが本大会だったのではないのでしょうか。

千葉県歴教協は「子どもに根ざし、地域に根ざす」支部活動を追求してきましたし、その活動を通して生まれた実践を本大会で提起しました。そして、「子どもに根ざす」と「地域に根ざす」ことをどうつなげていくかが課題となっていると思います。また、本大会に多くの若い人たちが参加してくれました。とくに、高校生や大学生がボランティアスタッフとして今回の大会を支えてくれました。千葉県歴教協ではそうした若者たちのエネルギーを支部の活動のなかに活かすべく、工夫を重ねています。閉会集会での地域実践報告のなかで高校生は「私たちはいま蟹工船の中にいる」と発言しています。これはアメリカの若者たちを中心に始まった「ウォール街を占拠せよ」運動と通底する認識であり、われわれは「99%」すなわち民衆だとする彼らの論理なのです。そうした若者たちの叫びを歴教協運動は汲み取っていかねばならないと改めて思います。今回は残念ながら予定されていた中国の先生たちは来られませんでしたが、韓国からも、そして在日コリアンの先生たちも報告をしてくれました。歴教協大会が東アジアに開かれたものとなってきたことを確認しつつ、さらに広がっていくことを願っています。

来年の全国大会は大阪です。非常に厳しい現実の下で歴史教育を果敢にくり広げている大阪歴教協にエールを送り、あいさつとします。

千葉大会成功おめでとうございます

そして成功のために尽力された皆さま、お疲れ様でした。

1000人を超える大会の熱気に昂揚し、来年の大阪大会への大きな勇気をいただきました。

逆境のなかで、それに抗う力をつけ、成長する大阪のパワーを感じてください。

「参加してよかった」と言っていただけのような企画をたくさんご用意しています。

今から来年の8月2日～4日は大阪大会と手帳にお書きください。

来年の大阪大会成功のため、大阪の歴教協メンバーは、近畿の仲間を支えられながら一丸となつてがんばっています。

皆さん、来年は大阪こいらっしゃ〜い!

2013年 大阪大会現地実行委員会事務局長 平井美津子

来年は大阪に集合！！



速報は最終号になります。たくさんの方に読んでいただき、ありがとうございました。

速報スタッフ 一同

本日出発する現地見学 I・J・K・L コースは、16:45千葉大学正面入り口出発になりますので、時間に余裕を持ってお集まりください。